

平成28年度 社会福祉法人興津福社会事業報告

1. 法人の概要

- (1) 法人の名称、事業所の所在地
 社会福祉法人 興津福社会 静岡市清水区興津中町1422番地の1
- (2) 認可、登記年月日
 昭和45年3月31日認可 昭和45年4月25日登記
- (3) 事業の内容
 第二種社会福祉事業として次の事業を経営する。
 (イ) 保育所の経営
 (ロ) 一時預かり事業の経営

(4) 役員

平成29年3月31日現在

職名	氏名	住所	TEL
理事長	加藤 智雄	静岡市清水区上原2丁目2番14	054-345-3075
理事	山田 隆俊	静岡市清水区草薙一里山2番10号メゾン一里塚A102	054-346-9696
〃	橋本 勝六	静岡市清水区宝町3-5	054-366-5867
〃	下山 恵子	静岡市清水区八木間810番地の3	054-369-1991
〃	望月 きよ子	静岡市清水区興津中町1279-8	054-369-4885
〃	加藤 伸子	静岡市清水区草薙1169-67	054-348-0044
〃	杉山 伸明	静岡市清水区由比東倉沢34番地	054-375-3368
監事	飯田 悦郎	静岡市清水区興津中町1642番地	054-369-6317
〃	原 千尋	静岡市清水区由比今宿1番地23	054-375-2947

2. 法人が実施する事業の概要

- (1) 施設の名称、所在地
 ふたば保育園 静岡市清水区興津中町1422番地の1
- (2) 設立年月日
 昭和45年4月1日開設
- (3) 施設長氏名
 園長 加藤 智雄
- (4) 定 員
 170名
- | | |
|-------------------|-------------------|
| 満3歳以上の児童(2号) | 108名 |
| 満1歳以上満3歳未満の児童(3号) | 62名(内満1歳未満児童 15名) |

3. 法人の運営状況

日 付	内 容
平成28年 5月25日(水)	監事会 平成27年度事業および決算会計監査
5月26日(木)	理事会 理事選任の件 理事長選任の件 監事選任の件 平成27年度社会福祉法人興津福祉会事業報告案審議の件 平成27年度ふたば保育園事業報告案審議の件 平成27年度社会福祉法人興津福祉会一般会計決算案審議の件 監事監査報告 その他の件
12月7日(水)	監事会 平成28年度定期監査(業務監査) 理事会 平成28年度社会福祉施設指導監査実施結果報告 社会福祉法人興津福祉会経理規程一部変更の件 平成28年度社会福祉法人興津福祉会一般会計補正予算案審議の件 社会福祉法人興津福祉会特定個人情報等取扱規程制定の件 就業規則一部変更の件 ふたば保育園運営規程一部変更の件 社会福祉法人興津福祉会定款変更の件 社会福祉法人興津福祉会評議員選任・解任委員会運営細則制定の件 社会福祉法人興津福祉会評議員選任・解任委員会委員選任の件 理事長ほか共有土地の売買及び寄附の件 乳児棟の改築の件 その他の件

平成29年 2月22日(水)	理事会 社会福祉法人興津福祉会定款変更の件 社会福祉法人興津福祉会評議員候補推薦の件 社会福祉法人興津福祉会定款変更に伴う理事の退任および監事交替の件 乳児棟改築の件 隣接する土地購入の件
3月14日(火)	評議員選任・解任委員会 社会福祉法人興津福祉会評議員選任候補者審議の件
平成29年 3月23日(木)	理事会 平成28年度社会福祉法人興津福祉会一般会計補正予算案審議の件 基本財産増加に伴う社会福祉法人興津福祉会定款変更の件 平成29年度社会福祉法人興津福祉会事業計画案審議の件 平成29年度ふたば保育園事業計画案審議の件 平成29年度社会福祉法人興津福祉会一般会計予算案審議の件 社会福祉法人興津福祉会経理規程変更の件 乳児棟改築の件 その他の件

社会福祉法人監事監査研修会 4月15日(金) 於: グランシップ
飯田監事、原監事、加藤理事、末永事務 出席

平成 28 年度ふたば保育園事業報告

平成 28 年度も、保育の核心である「子どもの自立・共生」「創造的に生きる資質・能力の育成」のための援助を保育園はどう行っていくのか、日々の保育の質の向上を目指してきました。そのためには、職員一人ひとりが生きがいを持って仕事に取り組めるよう、職場の雰囲気づくり、ゆとりのある勤務体制が取れるよう努力しました。一人ひとりの子どもが自分の持っている能力を最大限に発揮できるような、自発的・主体的で生き生きとした保育活動が引き出される環境づくりを大切にしました。

また、HOP(WEB 園児総合支援システム)を導入し、現代的手法で子どもの発達を分析し、園児の発達のサポート、保護者への支援に着手しました。

保育活動の面においても、より、子どもが主体的に取り組めるような努力が継続してなされ、劇、描画などの表現活動においても、みてみて発表会、絵画展を通し自己表現する力の伸びを家庭に伝えることができました。

保育目標について

望ましい子どもの姿

1. こころもからだもたくましい子
2. 生き生きとしてやる気のある子
3. 感性豊かでこころやさしい子

(1) 保育活動

子ども一人ひとりの心に寄り添った保育を目指し、子どもが安心して過ごせるよう、低年齢児では、可能な限り子どものリズムに合わせた保育を心がけました。また、子どもが自ら遊びを発見できるような環境の構築にも引き続き、力を注ぎました。

保育活動にあたっては、例年のように、野外保育を多く取り入れ、近隣の山地、興津川、宍原などの地域の自然に触れる機会を作り、中でも、宍原での活動は、年長児のたけのこ掘り（以前とは場所を変えて）、年中児のイモリ・カニ採りの遠足は地元の方々の支援で例年より進化した充実した活動を実施しました。また、年長児は、7月に市少年自然の家の1泊2日の野外活動、8月の三保海岸での自作のパドルで船を漕ぐ体験を例年通り実施しました。

また、感性豊かな、心やさしい子を育てるためにミニトマト・キュウリ・インゲン、トウモロコシなどの野菜作りに挑戦し、収穫する喜びを味わうとともに、野菜嫌いをなくすためにも役立ちました。（2歳児～5歳児）また、年長児は卒園児の家庭のいも畑で、芋ほりを体験させてもらいました。

昨年に引き続き、2～5歳児が表現活動と取り組み、3～5歳児は「みてみて発表会」で、例年のように主体的に取り組む自信に満ちた姿を父母に見てもら

ことができました。子どもたちの思いを生かした結果、力いっぱいの中に楽しむ姿が見られました。(年長児)

2歳児は、昨年に引き続き「表現遊び」を生で見てもらえるよう努力をしました。2歳児なりの主体的取り組みが見られました。

また、昨年に引き続き、生き生きとした表現のできる絵画指導にも取り組み月1回の絵画部会で保育士の指導力向上を目指しました。

保育内容の改善では、昨年に引き続き、より子どもの姿を的確に捉え、子どもの心に寄り添う実践記録の取り方を工夫し、それを保育に生かすことを目指しました。その結果、乳児組では、ひとり一人を生かし、より、子どもの気持ちを汲み取る保育に近づくことができました。幼児組では、子ども達の主体的活動を促すために、子どもの発想や気持ちをより生かし、保育活動を組み立てたことにより、一段と活気のある、主体的な取り組みが見られました。

(2) 園児の健康管理について

年2回の内科検診、歯科検診を行いました。また、年長児は虫歯予防のためのフッソ洗口を毎日行いました。

乳幼児の保健指導に当たっては、保健だよりを発行、家庭での保健指導の啓蒙を図りました。保護者会総会を利用し、例年のように、父母の給食試食を行いました。0歳児の給食も専任の調理師による離乳食の調理等を継続しました。

(3) 親がより安心して就労できるために

延長保育の時間は、従来通り、開園時刻 7:00 閉園時刻 19:00 としました。一時保育の利用者は、延べ715人(昨年度663人)となりました。

(4) 保育懇談会、保育相談について

子育ての悩みを語り合い、保育園と家庭が一体となって、よりよい保育を目指すため、6月、7月、1月に保育懇談会を実施しました。また、保育相談については随時実施しました。

5) 地域社会との交流について

子育て支援室ができたことで、本園主催の地域の未就園児を対象に育児支援の会「子育ての会」は、年間4回実施しました。6月30日、9月28日、11月17日、12月15日に実施し、それぞれ十数組の親子が参加しました。内容としては、乳幼児向けの遊びや母親向けの離乳食の指導および試食をしました。1月13日には、園内行事のどんど焼きに参加していただき伝統行事を楽しんでもらいました。

また、例年のように夏まつり、運動会、夏祭り、バザー、独り暮らし老人とのふれあい交流会、お招き会等の行事を通して地域の人々との交流を図りました。(運動会は北公園で実施)

10月28日には町内の独り暮らしの老人25人とふれあい交流会を実施、5月27日には年長児による、お招き会を保育園の在園児の祖父母60人を招待して実施しました。

2月7日の興津地区「寒桜まつり」に年長児が「これが日本のお祭りだ」の踊りを披露しました。

(6) 家庭と保育園の連携について

父母懇談会、父母の保育参加、行事(夏祭り・バザー)への参加などを通して、保育園と家庭と子育てについて意志の疎通を図り、互いの信頼感を育てることをねらいました。本年度も、親子で楽しく遊ぶことをねらう「遊びの広場」(たこあげ大会)を1月13日の土曜日を利用し、興津川河川敷グラウンドで実施し、親も童心に帰って凧揚げを楽しみました。

(7) 危機管理について

危機場面、地震、津波、火災の危機回避の予防等マニュアルを見直すとともに、月1回の訓練を実施しました。避難も地区の避難場所である興津中学まで全員で避難する練習を実施しました。

津波避難の際、乳幼児が最低必要とする、水、食料、シートを保管する場所を屋上に確保しました。

(8) 保育業務のIT化

今年度からHOP(WEB園児総合支援システム)を導入し個々の家庭の育児環境評価、子どもの発達評価を入力しました。発達が気になる子の項目別の発達グラフなどの資料により、保護者との面談を行い、医療機関へつなげるなど早期の援助を行うことができました。無線LANを備えたノートパソコン9台と、デスクトップパソコン4台、iPad2台とで、各クラスにおける保育活動の業務が能率化されました。また、デジタルカメラによる画像をカラープリンターで印刷、掲示することで園児の保育園での様子を伝える努力しました。

(9) 防犯カメラの取り換え

古くなった防犯カメラを最新の物に取り換え、安全面を強化しました。

施設名:ふたば保育園

設置主体:社会福祉法人興津福祉会

所在地:静岡市清水区興津中町1422の1

利用定員:170名

月別年齢入所児童数:

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	標準時間	12	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14	14	179
	短時間	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	
1歳児	標準時間	31	31	31	31	31	32	32	32	31	31	31	31	408
	短時間	3	3	3	3	3	2	2	2	3	3	3	3	
2歳児	標準時間	22	23	23	23	23	23	23	23	23	22	22	21	308
	短時間	4	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	4	
3歳児	標準時間	37	37	37	37	37	37	37	37	35	35	35	36	480
	短時間	3	3	3	3	3	3	3	3	5	5	5	4	
4歳児	標準時間	32	32	33	33	33	34	35	35	35	35	35	35	465
	短時間	6	6	5	6	6	5	4	4	4	4	4	4	
5歳児	標準時間	34	34	34	35	35	35	34	34	34	34	34	34	453
	短時間	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	
合 計		189	190	190	191	192	192	192	192	192	191	191	191	2,293

延長保育(18時30分~19時)利用児童数:

(1月の平均児童数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
1	1	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2

一時預かり利用児童数:

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
24	17	38	32	23	52	59	71	98	71	121	109	715	60

社会福祉法人興津福社会 事業報告の附属明細書

該当なし